

# 夏休み課題(POP/読書感想文)オリエンテーションを行いました(1年生)

図書情報部

7月9日～16日 図書館

出雲工業高校では、長い夏休みに本に親しみ、読書の楽しみを体験し、そこで得た感動や思いを表現することにより「考える力」や「表現する力」を育むことを目的に夏休みの課題として「出工POPコンテスト」および「出工読書感想文コンクール」を行います。(どちらか片方もしくは両方に参加) 1年生にその説明のためのオリエンテーションを行いました。

読書感想文は経験者が多いため、POPをメインに説明をしました。

POPは‘Point of purchase advertising’ (購買時点広告) のことで、お店の棚で商品の紹介をするもの。本の場合は数多い本の中から「この本いいよ!」とアピールするもの。



司書から課題の内容、POPづくりのコツなどを解説したのち、それぞれ台紙を選びます。そのあとは、昨年度の作品を見学したり、館内で色々な本を見てまわりました。

## POPづくりの良い点

- ・物事や気持ちを自分の言葉で表現する練習になる
- ・制約のある中で最適な言葉を選び、言葉に鋭くなる
- ・絵を描いたり色を塗ったり、工夫する楽しさがある

## 課題のPOPに書くこと

- ・書名と著者名
- ・キャッチコピー
- ・内容、あらすじ
- ・感想、おすすめポイント

カラフルな色画用紙の中からPOPに使う台紙を選びます。



昨年度の優秀作品を参考に。



展示や棚から本をさがします。



POPや読書感想文に使う本は図書館の本に限りませんが、図書館で本を見つけて借りていく姿も多く見られました。この夏、本とのよい出会いをしてくれることを願います。